

保護者・地域のみなさまへ

いぎすだより

令和3年度学校通信 第3号

令和3年5月11日発行

飯塚市立伊岐須小学校

校長 北川清徳

新しい学び 少しずつ前へ!

〈電子黒板で活動の説明〉



〈タブレットを用いて個人で作業〉



〈タブレットを介してコミュニケーション〉



〈頑丈な保管庫〉



連休に子どもたちが持ち帰り、保護者の皆様に紹介したタブレット端末。教室の中でも少しずつ活用が始まりました。保管庫から取り出したタブレット端末を見つめる子どもたちの瞳は輝いています。新しい学習の道具として子どもたちの興味・関心を引く力を十分にそなえていることが分かります。これから「タブレット端末に対する興味・関心」を「学習への意欲」につなぎ、さらに「学力の向上」へと導いていくより有効な活用法を子どもたちと教職員で一緒につくっていけるよう研修を深めてまいります。また、家庭学習での活用も準備を進めてまいりますので、その際はご協力をお願いいたします。

しかし、タブレット端末の活用には慎重さも大切です。九州工業大学の中荃教授は「タブレットに頼りすぎると学力は（視力も）低下する。家庭での私的利用も含めてタブレットの使用時間を決めるべき」とおっしゃっていました。子どもたちと教職員、保護者の皆様で知恵を出し合いながらタブレット端末の可能性を探ってまいりましょう。

